

事業概要：自動車産業・観光産業の広域クラスター推進事業

新規

申請者	愛知県豊田市ほか 2 自治体※					初回採択回	令和 8 年 1 月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	6,136,200千円 (2,045,400千円)
事業分野	ソフト 事業	✓	拠点整備 事業		インフラ 整備事業		
目的・効果	・愛知県豊田市、岐阜県恵那市の知見、経験と名古屋市の都市機能・情報発信力・交通利便性を生かし、3市連携で国際イベントを開催することで、来場者数の増加、経済波及効果の拡大、メディア露出価値の向上を目指す。 ・国際イベント開催によって自動車産業への関心低下を抑制し、モータースポーツ体験、イベント、教育を通じて、次世代の産業人材育成と地元企業への関心喚起を促進する。 ・本事業は、異なる特性をもつ自治体が広域連携により、国際イベントのブランド力を最大限に活用することで、地域産業・観光・交流事項を統合的に活性化し、愛知・岐阜のみならず、全国波及可能な地方創生モデルとして日本全体の「強い経済」の構築に寄与する。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】 3市が連携し、国際イベント開催体制を構築することで、若者の自動車産業への関心喚起と広域的な観光誘客を強化する。大会運営や広報・誘客施策を通じて産業・観光の魅力発信を高めるとともに、体験プログラムや教育・ツーリズム事業を組み合わせ、地域資源の価値向上と持続的な地域活性化につなげる。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ・豊田市・名古屋市・恵那市の 3 市連携による国際イベントの開催 1,900,000千円 ・広域連動型観光プロモーション・地域魅力創出事業 67,700千円 ・地域産業の裾野拡大を目指した競技会支援及び人材育成事業 27,700千円 ・国際イベント開催のための施設整備事業 50,000千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①国際イベント開催に伴う全国への経済波及効果（+150億円） ②国際イベント開催による雇用者所得誘発額（+41.5億円） ③国際イベントとしてのメディア露出価値（+100億円） ④ホストタウンパートナーによる協賛数（+227団体） ⑤大会運営協力者数（延べ）（+2,685人） ⑥3市におけるラリー関連イベントへの来場・参加者数（+55万950人）					URL ※交付金の 具体的使途・ 実施体制・効果 検証の結果 及び改善 方策への反映 が記載されて いるURL	①大会HP https://rally-japan.jp/ ②豊田市HP https://www.city.toyota.aichi.jp/shisei/gyoseikeikaku/toshikeiei/1064608.html ③名古屋市HP https://www.city.nagoya.jp/shisei/keikaku/1004516/1004572/1004580.html ④恵那市HP https://www.city.ena.lg.jp/soshikiichiran/machizukurikakubu/kikaku/ka/1/4/2/2163.html

※愛知県豊田市、名古屋市、岐阜県恵那市の広域連携事業